

2019年度 図書予算配分

2019.5.15

2018年度予算配分			2019年度予算配分(案)		
合計	7,639,000		合計	7,000,000	
内訳	予算額	全体比	内訳	予算額	全体比
グループ配分	4,947,000	64.7%	グループ配分	4,780,000	68.3%
専門科目	3,597,000	47.1%	専門科目	3,500,000	50.0%
経営 42%	1,512,000	19.8%	経営 41%	1,450,000	20.7%
経済 38%	1,367,000	17.9%	経済 39%	1,350,000	19.3%
地域みらい20%	718,000	9.4%	地域みらい20%	700,000	10.0%
教養科目	725,000	9.4%	教養科目	685,000	9.8%
教養 75%	542,000	7.1%	教養 74%	510,000	7.3%
教職課程 25%	183,000	2.4%	教職課程 26%	175,000	2.5%
ACB科目	625,000	8.2%	ACB科目	595,000	8.5%
情報 32%	198,000	2.6%	情報 32%	190,000	2.7%
外国語 46%	290,000	3.8%	外国語 46%	275,000	3.9%
コミスタ 22%	137,000	1.8%	コミスタ 22%	130,000	1.9%
全学分	2,692,000	35.3%	全学分	2,220,000	31.7%
継続資料	1,084,000	14.2%	継続資料	1,084,000	15.5%
レファレンス資料	381,000	5.0%	レファレンス資料	250,000	3.6%
シラバス掲載図書(教科書・指定図書・参考書)	221,000	2.9%	シラバス掲載図書(教科書・指定図書・参考書)	150,000	2.1%
キャリア支援	168,000	2.2%	キャリア支援	140,000	2.0%
図書館(各科目以外の図書及び視聴覚資料購入分)	458,000	6.0%	図書館(各科目以外の図書及び視聴覚資料購入分)	300,000	4.3%
新刊(2018年12月～2019年3月)	380,000	5.0%	新刊(2019年12月～2020年3月)	296,000	4.2%

- ① 2019年度予算は、2018年度より639,000円減額の7,000,000円。
- ② グループ配分、全学分ともに、前年度までの全体比をそのまま適用して減額するのではなく、前年度執行額を参考に微調整を行った。
- ③ 「経済」は、2011年度洋雑誌見直しの際、一部を維持するにあたり図書購入費の削減を了承していたことから、2012年度より配分比を調整している。
 加えて、2015年度洋雑誌見直しの際にも、The Economist 年間購読料を図書購入費から充当することを了承したため、2019年度は1,350,000円のうち、大学院分から82,000円を洋雑誌購入に充てることとする。
 「外国語」は、英語については常勤教員が選定し、ロシア語・中国語・韓国語については図書館が推薦、選定委員会で決定することとする。
- ④ 「継続資料」は、2010年度に決定したリストに基づいて白書・統計資料・年鑑など、定期的に発行されるものを継続的に購入するものであり、減額の対象としてはそぐわないため、前年度予算を維持する。
 「レファレンス資料」は、統計資料・辞書・事典類(DVD-ROM、CD-ROMを含む)などで、全学的に必要とされるものを対象とする。
 「シラバス掲載図書」は、2019年度春学期、秋学期および2020年度春学期のシラバスに掲載される図書を対象とする。